

日刊宗谷

12月8日(金曜日)
 平成29年 日刊(月曜休刊)
 発行所 〒097-0023 稚内市開遠2丁目1番8号
 株式会社 宗谷新聞社
 電話 営業(2)5010番 編集(2)5011番・F(2)5012番
 (購読料1ヵ月1,235円 定価1部60円消費税込)

稚内養護学校でフットサル

プロの技術に感動

元エスボラ1ダ北海道3選手が生徒と交流



元プロ選手の技術に感動の生徒

フットサルクラブの「田順省氏、笠間慎也氏プロチーム、エスボラ」が6日午後、稚内養護1ダ北海道でプレーし学校を訪問。同校中学でいた市場大資氏、吉一部、高等部の生徒21人

がフットサルを通じて交流を深めた。一般財団法人小野寺眞悟障がい者スポーツ振興会による「障害の程度が重い生徒へのフットサル指導の実践研究」として同会から助成を受け行ったもの。

いします」と挨拶した。3選手が自己紹介のあと、リフティングやパスなど華麗なプレーを披露。生徒たちは、元プロ選手のテクニックに釘付けとなり大きな拍手を送った。

同校の高木美穂教頭は、「生徒たちは、とても活き活きとした表情を見せていた。元プロ選手のおかげでスポーツの楽しさを感じる事が出来たと思う」と笑顔で話していた。

開会に際し、同校中学部2年の橋本龍真君が「体育でフットサルをやっている、パスやシュートするのが楽しくなりました。今日は、もっと上手になりたいのでよろしくお願

同会では、スポーツを通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、豊かな人間性を涵養することを目的とし活動している。

その後は、生徒たちが実際にプレー。ボールに慣れるため、ドリブルをしながら笛の指示の合図に合わせ、指示された体の部位、足の裏や膝などでボールを止めて、触れる感触を体感。さらに、選手と生徒でパスをして交流を深め、試合も行うなど貴重な時間を過ごした。